



長島町

社協だより

第27号

令和5年8月発行

このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手」をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

発行・兼編集 長島町社会福祉協議会
編集責任者 事務局長 牧 一弘

長島町鷹巣1659番地1(長島町保健福祉センター内)
電話 0996-86-0190 FAX 0996-86-0951
HP <https://www.shakyo.or.jp/hp/1752/>

鷹巣児童クラブのおやつ『ふかし芋』

エグチベジフル様より寄贈

(関連記事：11ページ)

ジャガイモおいし〜い!



……つなげよう 福祉と心の かけはしを……



皆様の会費で社協が ささえられています



社会福祉協議会は、地域の福祉活動推進のために様々な事業を展開する社会福祉法人の団体です。

各種の事業を進めていくための主な財源は、補助金や委託金などの公費財源と、会費や寄付金などの民間財源です。

中でも町民の皆様のあたたかい思いやりとご協力による会費が財源となっています。

* 一般会員

(個人 年額 400円) 各世帯による

* 賛助会員

(個人 年額 1,000円) 一般会員以外の個人

* 特別会員

(個人 1口 1,000円以上・団体 1口 3,000円以上)



会長あいさつ	2
令和5年度事業計画	2
事務局長就任あいさつ	2
社協役員・評議員紹介	3
車イス・レクリエーション道具貸出し	3
長島町シルバー人材センター	3
令和4年度収支決算報告・貸借対照表	
・令和5年度収支予算	4
生活困窮者自立支援制度	5
心配ごと相談所開設のお知らせ	5
聞いてみました! 汐見ちょこっとおたすけ隊	6
福祉体験学習(川床中学校)	8
長島町ひとり親寡婦福祉会「すいせんの会」	8
子育てひろば「すまいる」	9
鷹巣児童クラブ	10
デイサービス	10
善意の寄贈	10
ご寄付お礼	12
ボランティア募集	12

この広報誌は、皆様の共同募金で作成されています。



発行にあたり 町民の皆様へいさつ



社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

会長 中納 武徳

盛夏の候、町民の皆様にはご健勝のことと存じます。

今回の社協だよりは、令和4年度の社会福祉協議会の経営状況、事業活動等について、令和5年度の事業計画等について町民の皆様にお知らせいたします。

常に「社協」は町民一人ひとりのかたに役に立つ頼られる拠点として、全職員が一丸となって努めてまいりたいと思います。ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

令和5年度社会福祉法人長島町社会福祉協議会事業計画

1 基本方針

長島町の人口は年々減少し、令和4年12月末の人口は9千808人、高齢化率は38.1%と少子高齢化が急速に進み、一人暮らしの高齢者が増加するなど、地域における住民相互のつながりが希薄化し、地域社会を取り巻く環境は、新たな局面を迎えています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、休職や失業による生活困窮、孤立や孤独など深刻な状況となっています。このような中で本会の介護保険事業の利用者も減少し、これまでの推進体制では対応できないさまざまな課題が顕在化しています。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの実

現」に向けて、町にひとつの社会福祉協議会として、「笑顔で心やさしく明るくさわやかに」をモットーに、福祉と心の架け橋としてこれまで以上に迅速かつきめ細かな地域福祉事業を推進します。

長島町では令和元年度（2019）から令和6年度（2024）までの6年間「長島町地域福祉計画及び自殺対策計画」が策定され、町と社会福祉協議会の位置づけや連携など、社会福祉協議会が担うべき取り組みが提唱されています。

令和4年度は、近年日常生活においてさまざまな問題に対応するため相談支援の充実を図り、定期的な心配ごと相談に加え、常時相談対応をしました。令和5年度においては、急激に進む高齢化に対応した事業（生きがいサロンの充実、買い物支援、一人暮らしのかたへの給食サービスの充実等）の研究を行いたいと思います。

以上のように、さまざまな地域課題を解決すべくコロナ禍の収束後、地域福祉が早く取り戻せるよう一丸となって取り組むことを基本方針とし、誰もが笑顔で語り続けられるよう「㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」の実現のために理念を追求していきます。

2 重点活動目標

- (1) 給食サービスの充実
- (2) ふれあい・いきいきサロン活動及び福祉レクリエーション活動の推進
- (3) 相談事業の支援
- (4) ボランティア活動の推進
- (5) 子どもの健やかな育ちを支援する事業
- (6) 放課後児童健全育成事業
- (7) 生活困窮者自立支援事業の推進
- (8) 通所介護サービス事業の充実
- (9) その他地域、在宅福祉活動の推進

事務局長就任のあいさつ



事務局長 牧 一弘

はじめまして。この度、令和5年4月1日付で長島町社会福祉協議会事務局長を拝命いたしました牧一弘です。よろしくお願ひします。

着任してから間もなく、業務の内容もまだ分からないですが、乳幼児から高齢者までの支援、そして皆様からの善意による寄付金事業等複雑多岐に渡り活動しています。皆様方には、日ごろからご協力いただき誠にありがとうございます。

給食サービス事業は高齢者等の安否確認を兼ねている事業ですが、配食係のかたが、いつもとは違う利用者様の様子に気づき救急搬送に繋がった事例も、4月以降2件ほどありました。このように住民の皆様身近な社会福祉協議会であるため、行政と連携を図り、町民の皆様が安心して暮らせる町づくりに取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きご支援ご協力お願い申し上げます。

シルバー人材センターも社会福祉協議会の事務所内に併設しています。敷地内の草払いや農作業の収穫等で人手が欲しい時など気軽にご相談ください。またシルバー人材センターの会員もお待ちしております。

長島町社会福祉協議会役員・評議員紹介 (令和5年6月22日現在)

*定数／役員…8名(理事6名 監事2名)

評議員…7名

*任期／役員…令和5年6月22日～令和7年度定時評議員会終結時

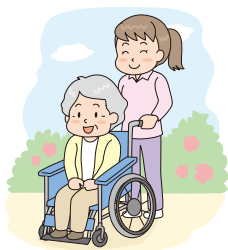
評議員…令和3年6月23日～令和7年度定時評議員会終結時

役員

No		氏名	選出範囲
1	会長	中納 武徳	学識経験者
2	副会長	川田 幸則	福祉関係機関団体の代表
3	理事	上窪 正志	住民組織の代表(自治公民館連絡協議会)
4	理事	平山 昌道	福祉施設の代表
5	理事	木ノ上エツ子	ボランティア団体の代表
6	理事	長岡 勇二	行政機関
7	監事	久保 祐紀	経理経験者
8	監事	川添 英一	学識経験者

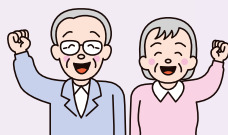
評議員

No	氏名	選出範囲
1	瀬戸口博昭	住民組織の代表
2	加世堂照男	住民組織の代表(自治公民館連絡協議会)
3	正覺 智成	福祉施設の代表
4	入口 庄子	ボランティア団体の代表
5	小森れい子	福祉関係機関団体の代表
6	竹田 知美	行政機関
7	杉本 健勇	学識経験者



長島町社会福祉協議会では、車イス、レクリエーション道具を無料で貸し出しています。
レクリエーション道具は、輪投げ、スロットカーリング、ボッチャ、モルック、射的などがありますので、ふれあい・いきいきサロンや公民館活動等において活用ください。
詳しくは本所(長島町保健福祉センター内) 電話 86-0190 までお問い合わせください。

車イス・
レクリエーション道具
貸出し



長島町シルバー人材センター

会員・作業依頼募集中です!



シルバー人材センターは高齢者同士お互い助け合い、働くことで、自身の元気な日常生活と家族、ひいては地域の活性化にも寄与することを目的として活動しています。

これまでの経験を生かして、または新しいことにチャレンジして、一緒に活動してみませんか。

会員登録・作業依頼は、次のとおりです。

《営業時間》 8時30分～17時15分

(土日・祝日・年末年始は除く)

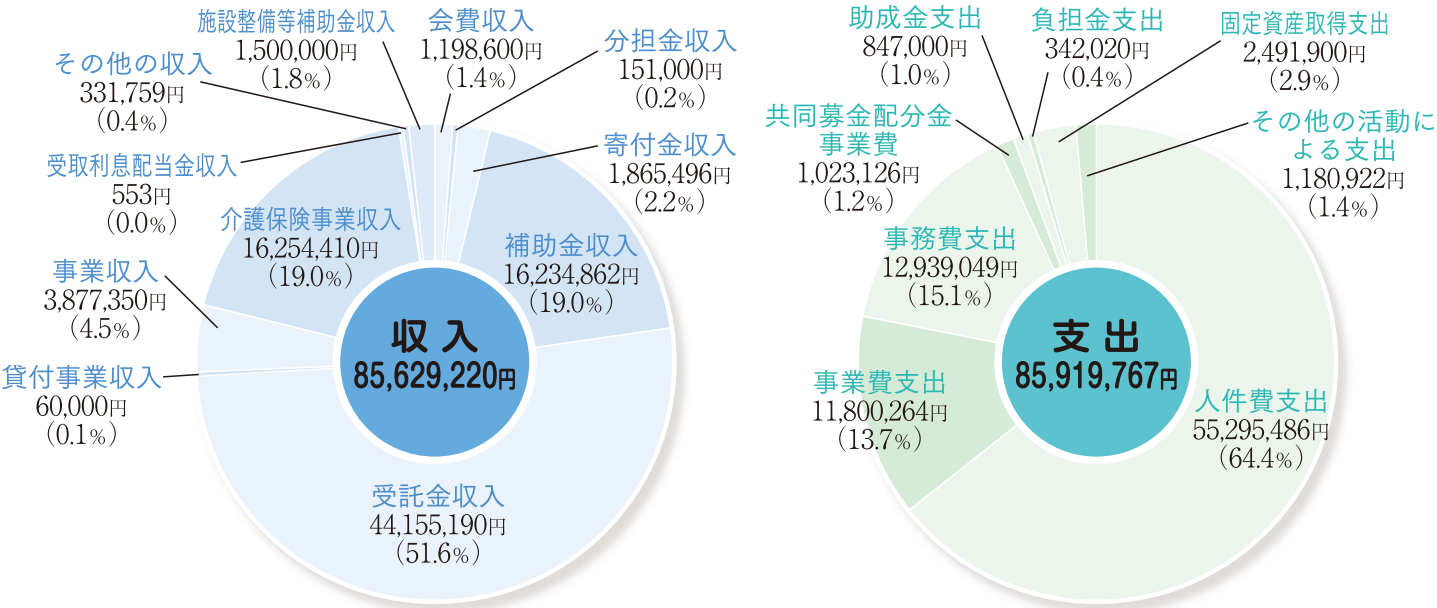
《作業料金》 作業内容により異なるためお電話でお問い合わせください。

《連絡先》 長島町シルバー人材センター

(長島町社会福祉協議会と同じ事務所内)

電話 0996-86-0190 (担当: 梅田)

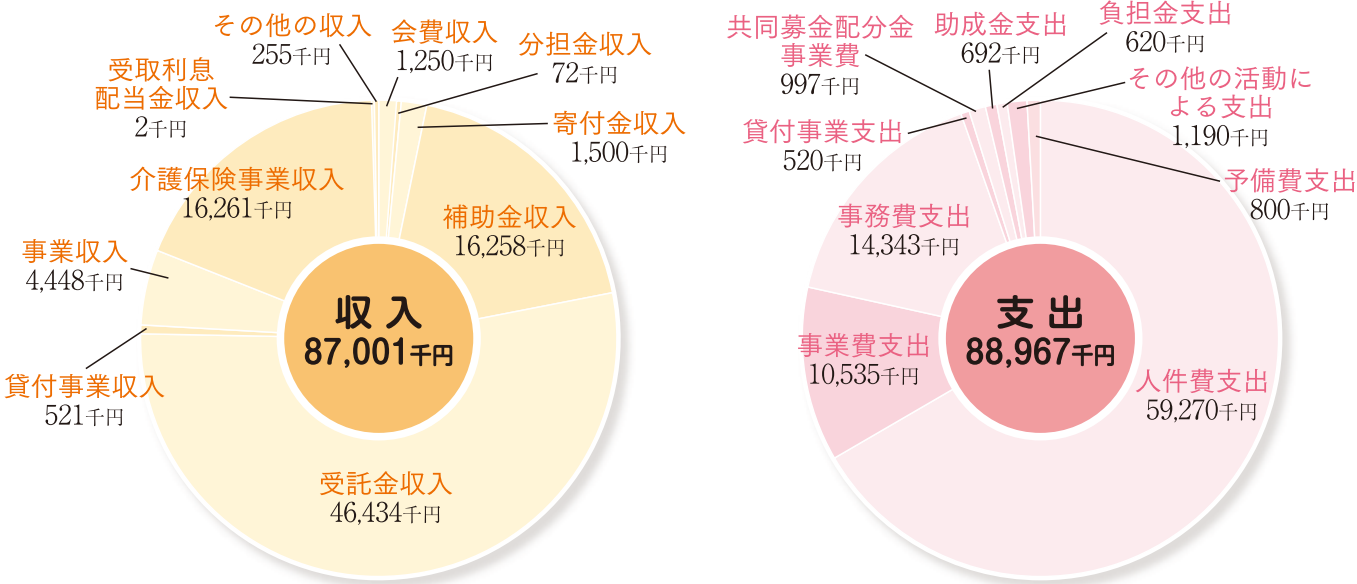
令和4年度 長島町社会福祉協議会 収支決算報告【令和4年4月1日～令和5年3月31日】



令和4年度 長島町社会福祉協議会 貸借対照表【令和4年4月1日～令和5年3月31日】 (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	28,027,082	流動負債	10,248,656
預金	25,116,090	事業未払金	8,751,380
事業未収金	2,861,312	職員預り金	309,988
仮払金	49,680	賞与引当金	1,187,288
固定資産	40,802,410	固定負債	31,070,130
基本財産	2,000,000	退職給与引当金	31,070,130
その他の固定資産	38,802,410	負債の部合計	41,318,786
		基本金	2,000,000
		国庫補助金等特別積立金	2,458,004
		その他の積立金	9,146,889
		次期繰越活動増減差額	13,905,813
		(うち当期活動増減差額)	△343,756
		純資産の部合計	27,510,706
資産の部合計	68,829,492	負債及び純資産の部合計	68,829,492

令和5年度 長島町社会福祉協議会 収支予算【令和5年4月1日～令和6年3月31日】



生活困窮者 自立支援制度

新たな一歩に向けて、 一緒に解決の道を探します

この制度は、さまざまな事情により生活が困難になっているかたに対し、お一人おひとりの状況に応じたサポートをすることで、自立した生活が送れるよう支援する制度です。

本協議会では、長島町より委託を受け、行政、関係機関等と連携を図りながら自立に向けた支援を行っています。



相談の流れ

まずは、困っていることをお聞かせください。
家庭、心身のことなど、抱えている問題を相談員が伺います。

課題整理

ご相談の中で、課題を一緒に整理していきます。
あなたの抱えている課題を評価・分析し、必要な支援を把握します。

プラン作成

課題解決に向けた目標を立て、具体的なプランを一緒に作成します。
あなたの希望を尊重しながら、必要な支援が計画的に行われるよう自立に向けたプランを作成します。

一緒に取り組み

プランに沿って取り組み、ひとつずつ課題を解決します。
あなたの問題を解決するために必要な関係機関と連携して支援を行います。

**家計収支の改善などを通じて
継続的な生活の安定・自立を目指しましょう！**

相談窓口 長島町社会福祉協議会
電話 86-0190 (担当: 濱村)

相談日時 月～金曜日 (休日を除く)
8:30～17:15



心配ごと相談所開設のお知らせ

日常生活のことで、お困りのことはありませんか？
心配ごと相談員等が対応いたします。お気軽にお越しください。

毎月第2木曜日 9:30～12:00

鷹巣 (長島町保健福祉センター)

- ◆ 令和5年…8月10日・10月12日
12月14日
- ◆ 令和6年…2月8日

指江 (長島町役場 指江支所)

- ◆ 令和5年…9月14日・11月9日
- ◆ 令和6年…1月11日・3月14日

- 相談場所は鷹巣と指江、交互に実施し、町の防災無線等で開設場所の案内をしています。
- 相談員は長島町民生委員・児童委員の方々です。



聞いて
みました!



汐見 ちょこっとおたすけ隊



令和5年1月7日に発足した、住民の助け合いグループ「汐見ちょこっとおたすけ隊」代表の久保賢一さんにお話を聞いてみました。

Q なぜ、お助け隊を立ち上げようと思ったのですか？

A 民生委員時代、ひとり暮らしの人を訪問する中で、体調のことや身の上話を聞くこともありました。また、台風や大雨の時などは不安だろうと思い、何か少しでも手助けができればなあと感じていました。そのような時に他所の活動事例を知り、みんなの後押しがあって、実現できました。

Q どんな活動をしているのですか？

A 日常生活の支援で私たちができることです。具体的には、ゴミ出し、話し相手、草刈り、電球の交換、病院の付添い、墓の花替えなどです。費用は実費負担です。

Q 汐見集落の皆さんの反応はどうですか？

A 活動を始めてから、助かっている、心強い、ありがとうという声掛けをよくしてくださるようになりました。

Q お助け隊の仲間はどのようにして集めましたか？

A ふれあい・いきいきサロンのメンバーをはじめ、老人クラブ、住民のかたなどボランティア活動ができる人に声をかけて、仲間になってもらいました。皆気軽に引き受けてくれて感謝しています。



.....経過報告.....



事前準備

グラウンドゴルフの練習場所で説明会を開きました。

その後、発足に向けて、研修や見学をしたり、グループの名前を決めたり、スタッフジャンパーを選びました。

9月 助け合い活動について学習会

地域の人達の困り事にはどんなものがあるか、自分たちにできることは何か話し合いました。



10月 南さつま市「じゃがいもの会」視察

訪問や活動する時に気を付ける事などを学習しました。





1月 発足式

日時：令和5年1月7日
場所：汐見公民館



2月 さつま町‘永野サンスマイル’視察

限界集落で、買い物や通院の不便などが共通の課題です。ここでは活動の様子を聞きました。



4月 さつま町‘永野サンスマイル’と交流会

2月の視察が縁で、汐見公民館で交流会を行い、お互いに楽しいひと時を過ごしました。これからも行き来をしながら、お付き合いを続けていきたいです。



.....活動の様子.....



庭の草取り



照明器具の傘の交換



ゴミ出し



話し相手

福祉体験学習

高齢者疑似体験 & 介護用品体験

6月29日、川床中学校2年生を対象に、学校の体育館で福祉体験学習を開催しました。

これは、高齢者や障がい者の体験を通して、当事者の気持ちを理解することで、バリアフリー社会を推進することを目的に開催しています。この日は、株式会社クイックスウイング様のご協力をいただき、いろいろな介護用品を体験しました。



「comuoon (コミュニケーション)」話し手の声が聞こえやすくなるスピーカー

手擦りの使い方や、見えやすい色を体験

長島町ひとり親寡婦福祉会 ‘すいせんの会’

フードパントリーを開催しました

5月27日、鹿児島県からコロナ対策支援用の食料品の寄贈を受けたことから、主にひとり親家庭を対象とした「フードパントリー」を開催しました。

受取りに来た人は、食品の入ったダンボールを手にも、「大変助かります！」と喜んでいました。



配布の準備をする‘すいせんの会’の皆さん

みんなの食堂 ‘すいせんの花’ in 指江

6月24日、指江公民館を会場に、町内で3カ所目となるみんなの食堂 ‘すいせんの花’ を開催しました。

当日は、長島町ひとり親寡婦福祉会の会員の他、町内外からボランティアや食材の寄贈などたくさんの協力をいただきました。

メニューはカレー、ハンバーグ、ゼリーです。子どもから高齢者まで集い、時折会話をし

ながら食事を楽しんでいる参加者の表情は、みんなとてもいい笑顔でした。

あなたのところでも、子ども食堂や地域食堂を開催してみませんか？

《窓口 長島町社会福祉協議会
電話 86-0190》



児童クラブの子どもたち



にぎやかな会場の様子

子育てひろば“すまいる”

職場体験

5月24・25日に鷹巣中学校から3年生2人が、子育てひろばに職場体験に来てくれました。中学生2人は、保育に興味があり、子育てひろばを選んでくれたようでした。また、獅子島ひろばにも一緒に行きました。

2日間を通して、最初は子どもたちも中学生も、どんな風に遊んでいいのかわからない様子でしたが、遊びを通して仲良くなっていました。

中学生は、「自分の考えていた仕事とは違い、やるのがいっぱいあり、大変な仕事だと思いました」と感想を話していました。

《鷹巣ひろばの様子》



よーし!! 倒れないように
ゆっくりと積んでみよう!



製作準備
うまくできるかな?

《獅子島ひろばの様子》



中学生のお姉ちゃん、
一緒に遊んでくれてありがとう!



中学生のお姉ちゃん、
ぼくがお料理作ってあげるね!

製作

毎月行事に合わせて、製作を計画しています。今年度は、こいのぼり作り、母の日・父の日のプレゼント作りなど製作しました。

毎回お母さんたちにとっても好評なイベントのひとつです。



父の日 プレゼント作り



母の日 プレゼント作り



こいのぼり作り



鷹巣児童クラブ



室内での遊び



積み方を工夫して作りました

外遊びの好きな子どもたちですが、梅雨の時期で雨がが続くと、外へ出て遊ぶことができない日もあります。それでも、子どもたちは部屋の中で色々な工夫をして遊んでいます。

例えば、積み木で建物作りや高さを競ったり、段ボールを使って家作りやキャラクターになりきったりと、室内でできる遊びを存分に楽しんでいます。

これからも子どもたちの豊かな発想力を発揮できる場をたくさん取り入れていきたいです。



キャラクターになりきっています！



協力しながら家作り



身長より高く積み上げました！

デイサービス

デイサービスの小さな農園では、甘いイチゴがたくさん収穫できました。美味しいと喜ばれています。

職員が増やしたイチゴの苗を、自宅に持ち帰り、植える利用者もいて、収穫の楽しみが増えました。



畑の周辺の草取りの手伝い



やさしい刺激で血流促進

寄贈のじゅうす玉の足ふみマットは、毎回利用者が使用したり、運動の時に負荷利用も行い重宝しています。

特定非営利活動法人 長島福祉作業所
ぽんぽこ村様より寄贈

タオルでつながる 支え合いの輪

5月22日、連合鹿児島県北薩地域協議会様（事務局長 三浦辰男様）から、タオルの寄贈がありました。これは、5月1日のメーデーに合わせて北薩地域の組合員に協力を呼びかけ、未使用のタオルを集めてくださったものです。

寄贈していただいたタオルは、早速、町内の高齢者福祉施設にお届けし、大変喜ばれました。



七夕飾りの寄贈

川床いきいきサロン

すずめ・和・笑サロン様

七夕にあわせて、川床いきいきサロンすずめ・和・笑サロン様より、長島町保健福祉センターに七夕飾りの寄贈があり、早速、玄関に飾りました。

思いがけない季節の風物詩の贈り物が、センターを訪れる利用者や子どもたちの目を楽しませていました。



ジャガイモづくし

エグチベジフル様より寄贈

6月14日、今年もエグチベジフル様よりジャガイモの寄贈をいただきました。届いた品種は、ニシユタカとグラウンドペチカの2種類です。

デイサービスのおやつの3時のおやつ、町内の高齢者を対象とした配食サービスのお弁当、鷹巣児童クラブのおやつにもジャガイモ料理が登場しました。

利用者の皆さんは、改めて長島産のジャガイモの美味しさを味わっていました。



左：コロッケ
右：ジャーマンポテトサラダ
上：ジャガイモ餅（3時のおやつ）



給食サービス弁当
肉じゃが



ボランティア募集

長島町ボランティアセンターでは、ボランティア活動に協力して下さるかたを大募集しています。

現在募集している活動

- ペットボトルキャップの分別・洗浄
- デイサービス等での話し相手

その他、イベントの手伝いや、買い物、ゴミ出しなどのボランティア登録や、ボランティアの依頼も受け付けています。



* お問い合わせは、
長島町社会福祉協議会
電話 86-0190 まで

ご寄付 ご芳名

皆様からのご寄付深くお礼申し上げます。厳しい経済状況の中でお寄せいただいた善意に深く感謝いたします。(敬称略)
【令和4年12月～令和5年6月】

畑濱竹榎鬼倉南前山瀬上倉竹山原梅町福中北上 下北
添田山田崎田條田口口 田内下 田田守村村濱 塩見村 (ご芳名)

アミ勢勝知千 薩宗久義 親実美 春秀スマ 俊輝
キヨ子子子子子透穂忠摩光子治充浩秋子壽代紀エ 雄男

伊 城唐矢浦萩葛平母 浦指母蔵平小指平山山 鹿薄
濁川 之牟 尾中良西 良之尾中 尾中 門 (沙見) 児島市井 (公民館名等)

唐 内隈堂底礼輪南木 底江木元南浜江南中野 (公民館名等)

◆香典返しご寄付

川戸岡山片向小荒東濱浜内河尾 崎元 口橋江島田條付 田南道 (ご芳名)

鐵晴美利ナ正廣そ和恵真利洋榮
夫美枝通サ明美子子子澄彦子二

上塩福母川唐山野上北塩藤川浦 揚追浦木下隈野中揚崎追元中底 (公民館名等)

◆善意のご寄付

行人 (団体) 岳不動明王廟運営委員会
浜金田 磯中 (個人)
洋浩京人
人二子
菅城城
牟川川
田内内

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 入院中の手術	65,000円		
	保険金 外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの交替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00～17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30～17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)